

【レポート】
にわ部が
はじめました

アーティストが制作したり、イベントを行う場所として2018年度から整備を始めた金石スタジオ。その横にある空き地を活用し、地域の皆さんと交流できる畠を作るることはできないか? というところから「この春」「にわ部」という企画がスタートしました。「にわ」としたのは、「畠」に用途を限定せず、自由に使えるあそびのある場所にしたかったからです。そしてこのにわを使う人たちを「にわ部」の部員として募集することにしました。条件は、ものや情報を他の部員と共有すること。一言で言えば、自由な場(=にわ)でなくかを共有する(=部)のがにわ部ということになります。

めほぼ全員が畑や園芸の素人です。それぞれが持っている知識を持ち寄り、夏野菜から、果樹、ハーブ、バナナ、鬼灯や落花生まで、各自植えたいものを植えたいように植えました。それからおよそ一ヶ月。約四〇名まで増えた部員によつてにわは植物で埋まり、阳光を浴びて驚くべきスピードで変化しました。虫に食われたり、地中に埋まつたままのものもありますが、毎日どこかで収穫ができるまでになりました。金石の地質や気候のみ植物や虫の生態を、部員のみなさんと共に学ぶ日々です。

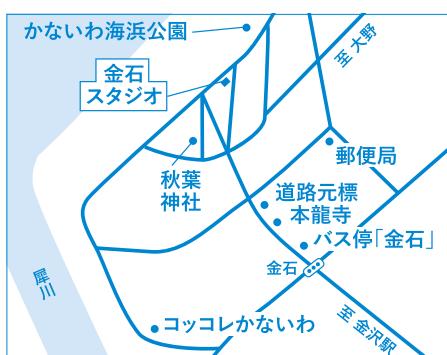
さて、にわ部が共有するのは収穫物だけではありません。例えば、酵母を起こしてみんなでパンを焼いてみたいた小屋作りをしてみたいという方もあります。このように、それぞれの「作つてみたい」を持ち寄り、その過程を共有することも、これから的一年を通してやってみたいと思います。

部員は引き続き募集しています。まずはにわを見に来てください。

店。そして金石の方達の人情深さもそのひとつの私がこうして日々不寧もなくここで暮らせているということも地域の方々が、住み始めた当初からまるで自分を仲間や家族のように受け入れてくれたからなのです。6月から始まつた「水部」を通じて、より広い範囲で多くの方々と関わるようになりますますとのことを実感しています。日々過ぎしていく中でこれからもたくさんの発見や感動が待ち受け



樂しみです。これからもどうぞよろしくお願ひします。この「スタジオフブリ」では地域コメディーターの私がスタジオに関する事を私目線で自由にコscriります。みなさんと一緒に樂しみで見ていただきればいいなと思ふ



金石スタジオ
金石西2丁目17-23